

第61回全国高等専門学校体育大会 ソフトテニス競技実施要項

1. 主 催 一般社団法人全国高等専門学校連合会
2. 主 管 全国高等専門学校体育大会ソフトテニス競技専門部
鈴鹿工業高等専門学校
3. 後 援 スポーツ庁、公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本ソフトテニス連盟、
三重県ソフトテニス連盟、三重県、公益財団法人三重県スポーツ協会、鈴鹿市、鈴鹿
市教育委員会、NPO 法人鈴鹿市スポーツ協会
4. 大会期日 令和8年8月29日（土）
開会式、男子団体の部、女子ダブルス、男子団体の部及び女子ダブルス表彰式
令和8年8月30日（日）
男子ダブルス開始式、男子ダブルス、閉会式
5. 大会会場 三重交通G スポーツの杜鈴鹿 庭球場（鈴鹿スポーツガーデン）
〒510-0261 三重県鈴鹿市御薊町1669 TEL：059-372-2285

6. 競技種目、出場チーム（ペア）数

種 目 地 区	男子団体 チーム	男子ダブルス ペア	女子ダブルス ペア
北海道地区	1	2	1
東北地区	1	3	2
関東信越地区	2	3	2
東海北陸地区	1	3	2
近畿地区	2	3	2
中国地区	1	3	2
四国地区	1	3	2
九州沖縄地区	2	3	2
開 催 校	1	1	1
計	12	24	16

団体チーム構成人員 監督1名、コーチ等1名、マネージャー1名、選手8名以内、計11名以内

7. 出場資格 各種目とも高専在校生で所属地区内の高専が推薦した者（地区予選通過者）
8. 競技規則 （1）（公財）日本ソフトテニス連盟ハンドブックによる。
（2）使用球は、団体の部をアカエム、ダブルスをケンコーとする。
9. 競技方法 （1）男子団体の部

- ① 出場チームを4ブロックに分け、ブロック別に予選リーグを行い、各1位チームにより決勝トーナメント戦を行う。なお、3位決定戦は行わない。
- ② 試合は3ペアの7ゲームマッチとし、勝数の多いチームを勝者とする。
- ③ オーダーの提出は、第一試合のみ開会式前まで、他は前試合終了直後とする。
- ④ 予選リーグの正審及び決勝トーナメントの審判は、本部審判員が行う。予選リーグの副審は、各ブロックの対戦のないチームの登録選手が行う。

(2) 男子・女子ダブルス

- ① トーナメント戦とする。3位決定戦は行わない。
- ② 試合は7ゲームマッチとする。
- ③ 審判は敗者審判とする。ただし、準決勝並びに決勝の審判は本部審判員が行う。また、各コートの初戦の審判は、本部審判員が行うことを原則とする。

10. 組 合 せ 令和8年8月7日（金）にソフトテニス競技実行委員会が行い、その結果を競技専門委員長が精査後、直ちに出場校へ通知する。

11. 表 彰 (1) 男子団体の部については、優勝校に賞状及び文部科学大臣杯並びに入賞メダルを授与し、2位及び3位入賞校には賞状並びに入賞メダルを授与する。
(2) 文部科学大臣杯は優勝校の持ち回りとし、前年度優勝校には文部科学大臣杯受賞章を授与する。
(3) 男子・女子ダブルス1位から3位の入賞者には、賞状並びに入賞メダルを授与する。
(4) 功績が特に顕著なチームまたは者に対しては、特別に表彰することがある。

12. 参加料及び納入方法 団体1チーム当たり 14,400 円、選手(団体の部出場者を除く)1人当たり 1,800 円とする。
参加料は、参加申込みと同時に指定の振込口座へ納入すること。なお、既納の参加料は返還しない。
※振込先については、別途「連絡事項」にて通知する。

13. 参加申込 (1) 申込期限 令和8年7月27日（月）必着
(2) 申 込 先 〒510-0294 三重県鈴鹿市白子町

鈴鹿工業高等専門学校学生課学生支援係内
第61回全国高等専門学校体育大会ソフトテニス競技事務局
TEL：059-368-1732 FAX：059-368-1738
E-mail：gkska@jim.suzuka-ct.ac.jp

(3) 申込方法 データの提出は、メールにて提出。
押印済のファイルは、PDF ファイルで提出後、後日郵送。
なお、申込後の変更は認めない。

14. 代表者会議 (1) 日 時 令和8年8月28日（金）17：00～
(2) 会 場 スポーツの杜（鈴鹿スポーツガーデン）水泳場会議室
(3) 出席者 監督及び主将

15. 開会式及び閉会式
- (1) 開会式 令和8年8月29日(土) 9:15～
 - (2) 団体の部・女子ダブルス表彰式 令和8年8月29日(土) 試合終了後
 - (3) 男子個人の部開始式 令和8年8月30日(日) 9:00～
 - (4) 閉会式 令和8年8月30日(日) 試合終了後
競技終了後、競技会場にて直ちに行う。

16. 宿 舎 役員、監督及び選手等の宿舎については、希望する学校に取扱業者を紹介する。

17. そ の 他
- (1) 選手は3段表記のゼッケンを背中に付けることを義務付ける。ゼッケンは、上段1/4に都道府県名(都府県の記載なし)〈参考フォントサイズ=120〉、中段2/4に名前(苗字)〈参考フォントサイズ=200〉、下段1/4に学校名(正式校名の略称を使用し、「～高専」を入れる。)〈参考フォントサイズ=100〉を表示すること。ゼッケンの大きさはB5版、白の台布に黒文字ゴシック体(太字)で記入し、四隅を留めること。
*文字数が多い場合は、見やすいフォントサイズで調整してもよい。
 - (2) ユニフォーム(ゲームウェアを義務付ける)、シューズおよびラケットは、(公財)日本ソフトテニス連盟公認のものを使用すること。アンダーウェア(インナーウェア)は、(公財)日本ソフトテニス連盟の定める「ユニフォーム等の着用基準」を厳守すること。着用について単色無地の製品を原則とする。なお、ユニフォームの袖・左胸等に校章や校名をプリント・刺繍することを認める。
 - (3) コーチングスタッフとしてコートに入場できる者は次のとおりとする。
団体の部：監督1名、コーチ等1名、計2名以内
ダブルス：監督またはコーチ等1名、計1名以内
 - (4) 参加申込後、ダブルスペアの片方が出場できなくなった場合は、競技専門部会申合せに従って、選手の変更を認めることがある。ただし、代替選手は当該高専の選手とし、過去の全国大会で入賞実績のないものに限る。また、この場合、選手変更届を代表者会議前日までにすみやかにソフトテニス競技事務局(開催校)に提出すること。大会当日の変更届提出は認めない。選手の変更は、競技委員長が認定し、代表者会議にて各チームに連絡する。
 - (5) 選手の競技中の負傷については開催校で応急処置を施すが、その後の処置は当該校で行うこと。健康保険証またはその写し、及び独立行政法人日本スポーツ振興センター所定の用紙を持参すること。
 - (6) 大会結果は、ホームページ、ソフトテニスマガジンや新聞に掲載されるので、写真を公表して欲しくない者は学校を通して大会事務局(gkska@jim.suzuka-ct.ac.jp)に申し出ること。事前に申し出がない場合は公表する。なお、大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的には利用しない。
 - (7) 引率責任者は原則当該校の教職員とし、監督・ベンチ入り指導者については、当該校長の任用する者であれば外部指導者であっても登録することを認める。